

九重町立飯田小学校

学力向上プランの概要

- ① 思考を深め、表現を助けるツールとしてタブレットを活用する授業の推進
- ② 考えを交流する場面の設定
- ③ 親子読書の推進

効果のある取組事例

- ① 各教科学習で週3回以上のタブレットの活用
- ② 自分の考えをまとめるための思考ツールの活用
- ③ 親子音読の実施

取組の詳細

授業における取組

- ・教科学習の中で、考えたり、表現したりするツールとしてタブレットを活用する場面を設定する。(週3回以上) ⇒互見授業
- ・自分の考えを、思考ツールを使いまとめた上で、考えを深める交流活動を設定する。(週1回以上) ⇒互見授業

授業以外の取組

- ・週2回のドリルタイムにおいてデータベースを活用し習熟を図る。
- ・ドリルタイムにおいて月2回以上タブレットを活用し、各教科の反復学習で基礎的な力の定着を図る。
- ・月1回の親子音読を実施する。
- ・タブレット・思考ツールの活用についての校内研修を実施する。
- ・ノーメディア日を設け、各家庭の実情にあわせた目標を設定し、その都度取組状況を調査する。

《具体的な資料》

平成30年度の校内研の概要

1 研究主題

基礎・基本を身につけ、共に学び合う児童の育成

～ タブレット端末・思考ツールを活用した指導法の工夫・改善 ～

2 主題設定の理由

平成27年度九重町教育委員会より、タブレット型端末を導入し、児童の学力・学ぶ意欲の向上に向けた効果的な活用のあり方を探り授業改善を行う「ICT機器の効果的な活用に関する実践研究事業」の指定を受け研究発表を行った。教職員のタブレット端末研修に始まり、環境整備、図書館活用教育と連携した授業研究、総合的な学習での授業研究、互見授業、タブレット端末を活用しての悩み交流等を積み重ね、授業のどの場面で、どのように活用するのが効果的であるのか、さまざまな活用方法を探り、指導法の工夫や授業改善を行ってきた。

その結果、タブレット型端末を授業やドリルで活用することは、基礎・基本を身につけることにも、表現を助けるツールにもなることが検証された。また、高学年では、考えを作るツールの1つとしても活用され、タブレット使って考えの交流を行い深めることもできた。活用の仕方に関しては学年ごとの到達スキルの系統性についてもう少し検討の必要があると課題が残った。系統性がはっきりすると指導者側も活用の仕方をどの教科で使えるか、教科や単元に焦点をあてて考えることができるからである。

今年度は、教職員のタブレットのスキル研修を行い、学年ごとのスキルの充実をはかり、日常の授業のどこでどのように活用するのが良いか（教師のみ、教師と児童、児童のみ）、指導するのに適切なアプリは何か、単元指導計画や1時間の授業の流れなど、細かな内容まで十分に検討していきたい。

また、タブレットとともに考えを深め交流するツールとして、思考ツールも取り入れていきたい。

子ども達が自らタブレット端末や思考ツールを活用して考えを交流したり、基礎学力を身につけるためのスキル学習を行ったりすることで、学ぶ意欲が高まり、共に学び合う喜びを感じるだろう。それを積み重ねることで、基礎・基本の力が身につけ、一人ひとりの思考力・判断力・表現力も高めることができるだろうと考える。

3 研究仮説

タブレット型端末や思考ツールの活用方法を学年ごとの系統性を踏まえて探り、ドリルタイム及び単元指導計画や1時間の学習の流れの中で効果的に導入していくことで、基礎・基本を身につけ、自分の考えを説明する際の表現を助けるツールとなり、自ら考えを深め学ぶことを楽しいと感じる児童が育つであろう。

4 研究方法

- (1) タブレット型端末の活用方法を学年ごとの系統性を踏まえて探り、学年に応じたスキルを身につけさせる。
- (2) ドリルタイム・授業で、eライブラリーやデータベースの活用の仕方を探り統一する。
- (3) 単元指導計画や1時間の学習の中で、タブレット端末（アプリも含め）や思考ツールを活用し、児童自らが思考を深め、交流し合える授業のあり方を探る。

5 研究計画（抜粋）

4月 研究年間計画 タブレット研修①タブレットの使い方ミニ講座

5月 研究主題・研究内容・指導案の形 タブレット研修②ドリルタイム・思考ツールについて

6月 互見授業の確認 事前研 授業研究 5年社会科（指導案別添） 事後研 食育授業指導案確認

8月 タブレット研修③プログラミング 講師土井指導主事 2学期の計画 思考ツールについて

9月 タブレット研修④模擬授業

10月 事前研 授業研究 1年国語科 事後研 互見授業

11月 互見授業のふり返り

1月 人権教育指導案審議 事前研 授業研 事後研

2月 研究のまとめ

タブレットを使った授業実践

社会科

自分の考えをまとめます。



班で意見を出し合います。

班で情報を共有します。



食育



思考ツール(ペン図)を使って、情報を整理します。

